



まちの話題



聖火リレーのトーチとユニホームを高橋町長に手渡す飯田さん（左）

4歳児に鬼剣舞で使う刀を引き継ぐ5歳児たち

次 聖火トーチを町に寄贈 の五輪を思い浮かべて

東京 2020 オリンピック聖火リレーで 1964 年の東京五輪に引き続き 2 度目の聖火ランナーを務めた飯田實徳さん（谷地上）が 3 月 9 日、聖火トーチとユニホームを町に寄贈しました。高橋由一町長にトーチとユニホームを手渡した飯田さんは「二つのトーチは兄弟であり、親子でもあり、家族。次の五輪を思い浮かべながら見てほしい」と願っていました。寄贈されたトーチとユニホームは、2019 年に寄贈された前回の東京五輪のトーチとメダルと共に 4 月以降に展示される予定です。



次 六原幼稚園「六幼鬼's」引き継ぎ会 代に引き継ぐ伝統芸能

六原幼稚園で 2 月 18 日、5 歳児が取り組んできた鬼剣舞「六幼鬼's」の引き継ぎ会が開かれました。ことしで 10 年目となる引き継ぎ会には六原鬼剣舞保存会の関係者も出席。5 歳児の最後の演舞を同保存会や 3、4 歳児に披露しました。その後、5 歳児から 4 歳児へ演舞に使う道具などが手渡され、「みんなで気持ちを合わせて、鬼剣舞をがんばってください」と激励。同保存会にも「5 月から鬼剣舞を教えてくださいありがとうございます」と感謝を伝えました。

桃 金ケ崎要害ひな祭り開催 の節句に伝建群彩る

金ケ崎要害ひな祭りは 2 月 25 日から始まり、城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区内の 8 施設で飾られ、さまざまな時代のひな人形が来場者を楽しませました。白糸まちなみ交流館では、地元団体「しらいと」の会員が、来場者にひな人形を説明し楽しませていました。開催は 3 月 21 日まで。



交流館に飾られたひな人形を説明するしらいとの会員

表彰状を手に取り、笑顔を見せる町議会の皆さん



今 議会だよりが 17 年連続全国入賞 後も町民に愛される広報目指す

議会広報が町村議会広報全国コンクールで優良賞、県町村議会広報コンクールで入選に輝きました。2 月 21 日、阿部典子広報常任委員長らが高橋由一町長に受賞を報告し、「今後もたゆまぬ努力と進化を重ね、皆さんに愛される広報を目指したい」と今後に向けて決意を新たにしました。

花 三ヶ尻地区センターでハーバリウム教室開催 々を華やかに彩る

ハーバリウム教室が 3 月 1 日、三ヶ尻地区生涯教育センターで開かれました。地区民 11 人が参加し、初めてのハーバリウム作りを楽しみました。参加した笠原多熹子さん（清水端）は、「難しかったが脳の活性化になった。皆さんと一緒に作れて楽しかった」と充実した表情を見せました。



講師からのアドバイスを真剣に聞く受講生

宮校長から卒業証書を受け取る生徒



希 県立金ケ崎高等学校卒業式 望を胸に未来へ踏み出す

金ケ崎高校で 3 月 1 日、卒業式が行われました。感染症対策を講じて行われた卒業式では、宮校長から 3 年生 49 人に卒業証書が手渡されました。卒業生代表で答辞を述べた佐藤夢斗くんは「前進することを恐れないで欲しい。苦しんだ経験が必ず今後につながる」と在校生にエールを送りました。